

〔研究業績〕 ※発表年の昇順により掲載。

◆ 論文（邦文）

- 石原正司、八神祐司、竹内憲彦、春藤（加藤）英雄、柴田靖彦、岩田宏道、1984：「RI を用いた大動脈・肺動脈容積曲線の基礎的検討」、『日本放射線技術学会雑誌』 **40** (2)、783-784。
- 石原正司、溝上雅史、川村富士夫、徳田泰司、山本正彦、柴田靖彦、1988：「新しい HBs 抗原検出キット（SORIN）の検討」、『医学と薬学』 **19** (6)、1509-1514。
- 春藤（加藤）英雄、石原正司、松尾導昌、藤田卓造、原 滋他、1988：「白色光再生マルチプレックスホログラフィーによる核医学画像の立体表示」、『日本放射線技術学会雑誌』 **44** (1)、1-9。
- 春藤（加藤）英雄、石原正司、川村富士夫他、1988：「高感度 TSH RIA (Ab チューブ TSH) キットの基礎的・臨床的検討」、『医学と薬学』 **19** (6)、1515-1521。

◆ 論文（欧文）

- Naokazu Hotta, Mineyoshi Aoyama, Masaaki Inagaki, Masashi Ishihara, Yutaka Miura, Toyohiro Tada, Kiyofumi Asai, 2005: Expression of glia maturation factor beta after cryogenic brain injury molecular. *Brain Research*, **133**, 71-77.

◆ その他

- 春藤（加藤）英雄、1992：第 8 グループ (RI 1)、「34 テクネレジェータ用バイアルシールドの遮へい効果の比較」、「35 各種テクネレジェータの漏洩線量について」、「36 治療用非密封 RI 使用に対する貯留槽の改良について」、「37 リザーバーによる RI 動注の検討」、「38 IRMA 法を用いた HCV 抗体測定用キットの基礎的検討」、「部会報告 (RI 1) 座長集約」（第 26 回日本放射線技術学会中部部会（1991 年 10 月 5～6 日）／於芦原観光会館（社会福祉センター））、『日本放射線技術学会雑誌』 **48** (5)、810-826。
- 春藤（加藤）英雄、1998：「印象記 医療領域の非電離放射線の安全利用」、『医療放射線防護 NEWS LETTER』 **21**、26-27。
- 藤村美和子、加藤（春藤）英雄、石原正司、2009：「分かりやすい画像つき放射線管理実務マニュアルの作成」（主任者部会年次大会（名古屋）ポスター発表／最優秀ポスター賞）、『ISOTOPE NEWS』 **658**、52-54。
- 石原正司、春藤英雄、藤村美和子、2010：「非密封 RI 使用施設の一部廃止・一般研究室への転用紹介-”Eco-reform” Before-After-」（主任者部会年次大会（京都）ポスター発表）、『ISOTOPE NEWS』 **659**、112-113。